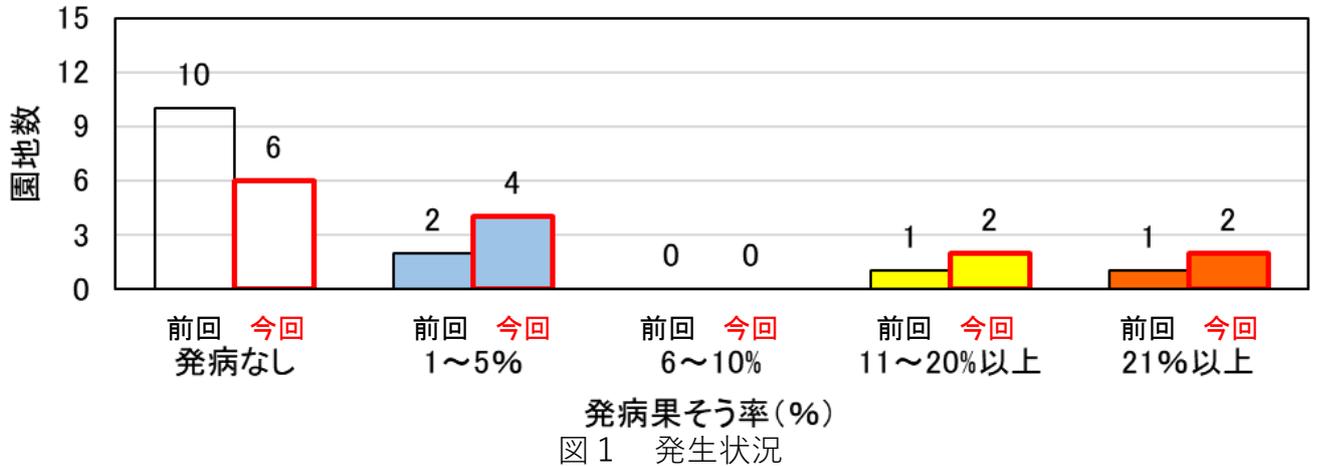


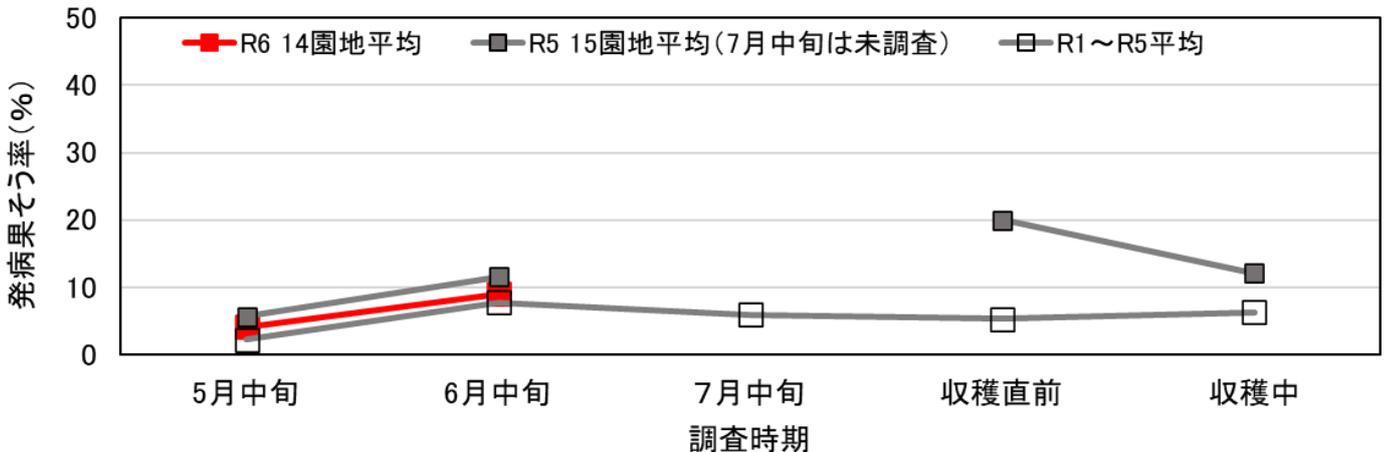
1 発生状況

・6月中旬頃から黒星病の発生を確認した園地が増え、14園地中、8園地で黒星病の発生を確認しました(図1)。5月28日の多雨(117.5mm、5月の日降水量歴代1位、アメダス魚津)で感染が拡大したと考えられます。



2 発病が確認できる5月中旬から収穫までの発病果そう率の推移

・6月中旬の平均発病果そう率は、9.1%と前年、平年(R1~R5)並みとなりました(図2)。



3 発病部位

・被害は果そう葉で多く見られましたが、果実や新梢にも発生していました(図3)。

